

平成24年度 子育て支援・少子化対策重点事業

- 1. 保育サービスの充実
子どもの居場所づくり**
- 2. 地域力を活用したサポート事業**
- 3. 母と子の健康づくり支援施策**
- 4. 仕事と子育ての両立支援**
- 5. とやま親学び推進事業**

拡

保育サービスの充実



病児・病後児保育

子どもが病気で、自宅での保育が困難な場合に、病院や保育所等で一時的に保育するほか、保育中に体調不良となつた児童への緊急対応を実施

⑯7 → ⑰34 → ⑱70 → ⑲76か所

延長保育

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間を超えた保育を実施

⑯152 → ⑰203 → ⑱210 → ⑲212か所

休日保育

就労形態が多様化している中で、日曜日、国民の祝日等において、保育に欠ける児童に対する保育を実施

⑯15 → ⑰39 → ⑱54 → ⑲55か所

拡

子どもの居場所づくり



放課後児童クラブ

放課後等に安心して過ごせる
子どもの遊び場、生活の場 等

運営団体
開設場所
開設日数
対象児童
世話人

市町村等
学校余裕教室、
児童館等
年間200日以上
留守家庭の小学生
(概ね10歳未満)

⑯156 → ⑰178 → ⑱209 → ⑲211か所

とやまっさんさん広場 [地域密着で柔軟な運営]

運営団体
開設場所
開設日数
対象児童
世話人

町内会等の地域住民団体
地区集会所など身近な施設
年間100日以上
留守家庭を問わず幼児
から小学生まで
地域住民、
地域の高齢者 等

⑯5 → ⑰17 → ⑱22 → ⑲24か所

放課後子ども教室

運営団体
開設場所
開設日数
対象児童
世話人

市町村
学校余裕教室、公民館等
年間平均40日程度
希望する全ての小学生
安全管理員
学習アドバイザー
コーディネーター

⑯93 → ⑰198 → ⑱197 → ⑲194教室

地域力を活用したサポート事業

みんなで育てる 「とやまっ子みらいフェスタ 2012」開催

家族のふれあいや子育ての楽しさ素晴らしさを再認識する機会を設け、子育てしやすい環境づくりを推進するとともに、子育て支援活動を実施している子育てサークル間のネットワーク化を促進

■開催日及び場所

・平成24年9月15日(土) 富山県西部体育センター(砺波市)

■内容

- ・「みんなで育てる とやまっ子 みらいプラン」の説明
- ・子育てサークルサミット(子育てサークル等の活動発表、ブース展示、パネル展示)など

新 子育てサポート活動支援事業

地域の子育て力を高め、子ども達が健やかに育つ環境をつくるため、地域で子育てサポート活動を行う団体の活動を支援

■補助対象団体

子育てサークル、NPO法人、ボランティア団体 など

■対象となる活動

子育て家庭のニーズに応える先駆的な子育てサポート活動

■補助率・補助額

事業に要する経費の2分の1
(1年目は上限10万円、2・3年目は上限5万円)

新 子育てサークル事例集作成事業

子育て支援団体の先進的な活動事例をまとめた事例集を作成・配付し、子育て支援活動の活性化を促進

■内容

「子育て支援とやま賞」受賞団体、フェスタ参加団体等の中から先進的な取組みをしている25団体程度の活動を紹介

■作成部数・配付先

4,000部(A5版、60ページ程度)

子育てサークル、子育て支援センター、保育所等に配付



子育てシニアサポート事業

子育て支援活動に意欲のある方に研修を受けていただき、「子育てシニアサポートー」として登録、市町村と連携し、保育所等の地域の身近な施設で、ボランティア活動に参加

■活動場所

保育所、幼稚園、放課後児童クラブ など

■活動内容

掃除、園芸、保育活動の補助、知識・技能を生かした活動
各種行事への参加・手伝い など



2

平成24年度
～安全で安心な
妊娠・出産のために～

母と子の健康づくり支援施策



1 周産期保健医療対策

- ◆周産期母子医療センターの医療体制整備
- 核となる総合周産期母子医療センター(県立中央病院)のNICU、MFICUの運営と小児外科(H24.4診療開設)との連携推進
- ・地域周産期母子医療センターの運営費補助
- ◆周産期地域連携ネットワーク事業
- ・周産期医療施設と厚生センター・市町村の母子保健事業との連携強化
- ◆周産期死亡等改善対策事業
- ・周産期死亡の改善策検討会、関係者講習

2 安全・安心な妊娠・出産支援体制の整備

- ◆妊娠葛藤サポート事業
- ・妊娠・出産悩みほっとラインの開設
- ・相談窓口や妊娠期の健康情報を掲載した
新ホームページの作成
グッズの配布 H23 4万冊 H24 3万冊
- ◆妊娠サポートブック作成・配布
- ・マタニティ・サポートタイマー 1万部
- 新**◆女性の健康とライフバランス啓発事業
- ・職場の健康管理や若い女性への啓発普及
- ・女性の健康情報リーフレット作成

3 母と子の健康管理への支援

- ◆妊娠婦健康診査事業
- ・市町村が実施する妊娠健康診査(6~14回分)、産婦健康診査(出産時の異常妊婦)に対する補助
- ◆妊娠婦医療費助成・乳幼児医療費助成
- ・市町村が実施する医療費助成に対する補助
- ◆母乳育児推進マークを活用した母乳育児の啓発普及
- 授乳室施設へのマークステッカーの配布
・母乳育児パンフレットの配布

4 不妊対策強化推進事業

- ◆不妊専門相談センター
- ・不妊についての相談・啓発普及
(電話、面接、グループサポート、教室)
- 不育症専門相談の開設
- ・専門医師による面接相談 月1回(予約制)
リーフレットによる啓発普及
支援者の相談スキル向上研修
- ◆不妊治療費助成
- ・保険適用外の特定不妊治療費の一部を助成
年間45万円まで(15万円×3回)

3

仕事と子育ての両立支援

普及啓発事業

・レベルアップ！仕事と子育て両立支援事業

H21.6 子育て支援・少子化対策条例制定
法を上回る51～100人規模の企業にも計画
策定義務付(H23.4～)

○一般事業主行動計画策定状況 ⑬1,559社

101人以上 510社／510社(100%)
100人以下 1,049社／約14,700社(7.1%)
うち 51人以上100人以下 469社／481社(97.5%)

○企業訪問

のべ186社(⑬予定)

○研修会の開催

未策定企業及び更新対象企業に対する策定研修会

【新】ワーク・ライフ・バランス経営導入促進事業

県内中小企業の管理職を対象に、人材の確保など経営戦略の視点を踏まえたワーク・ライフ・バランス研修会を開催

・仕事と子育て両立支援セミナーの開催

⑭8月31日(金)開催 約150人参加

・仕事と子育て両立支援企業表彰

⑯⑰⑱5社、⑯⑲⑳7社、⑯～⑳8社、⑭11社

企業支援

(インセンティブを高める施策)

【新】「元気とやま！子育て応援企業」推進事業

企業の経営トップが自ら子育て応援宣言を行い、取組みを公表する仕組みの構築(8月から運用開始)

登録企業に対する入札参加資格の優遇措置

・両立支援企業合同企業面接会の開催

一般事業主行動計画を届け出た企業による合同企業面接会を開催

⑬12/7 51社 250人

・事業所内保育施設の設置運営に対する助成

設置数 ⑯27, ⑭42, ⑬43, ⑭43, ⑬44

共同設置に対する助成

助成件数
H18:2件

・Uターンフェア「とやまの開催

51人以上の企業については行動計画の策定・届出が参加要件

⑬12/28 206社 1,950人



とやま親学び推進事業

新 親学び普及事業

保存版親学びガイドの作成・配付

3歳児～中学生をもつ保護者対象



○「親学びプログラム」をさらに活用してもらうため、「保存版親学びガイド」を配付し、広く啓発

・内容：・親学びプログラムダイジェスト
・講座参加者の感想 等

・配付：120,000部
幼稚園、保育所、小・中学校を通じて、3歳児から中3までの保護者に配付・活用

親学びガイド
「親学びノート」

親学びの普及・啓発活動の展開

○主な啓発活動

- ・啓発DVDの作成、配付
- ・紙芝居、啓発DVD等での普及・啓発活動
(PTA研修会、小・中学校 学年・学級懇談会、幼保父母の会、子育てサークル、保健センター 等)
- ・ラジオ番組「とやま親学びタイム」の放送、CMソング等による啓発活動

親学び幼・保支援事業

H18～23の
6年間で
約14,000人受講

幼・保保護者等への親学びの啓発

○幼稚園、保育所での保護者会等で、親学びプログラムの普及・啓発講座の開催
・国公立幼稚園PTA連絡協議会、私立幼稚園協会、県保育連絡協議会
・45講座 (H23: 45講座823名参加)



親学び企業内啓発講座

企業への家庭教育の啓発

経済団体等
○経済団体等と連携して企業内家庭教育講座を開催
・富山経済同友会、富山県経営者協会、富山県中小企業家同友会と連携
・10講座 (H23: 10講座510名参加)



働く人のためのインターネット家庭教育講座

働く人へ家庭教育の啓発

○インターネットで家庭教育に関する講座を公開
・親学びに関する講座 4講座 (H23: 4講座)



神川先生の講座